

# 全校遠足で わたしも！みんなも！HAPPY スマイル96

5月13日（水）に全校遠足を行いました。今回の遠足では、5・6年生のたてわりリーダーが考えた「あいさつ HAPPY」「じぶんから HAPPY」の2つをめあてとして、ゲームの内容や式の準備を進めてきました。遠足当日は、めあてを意識して地域や保護者ボランティアの方にあいさつをしたり、ペア学年の友達に進んで声を掛けてグループのメンバーとの仲を深めようとしていたりする子どもたちの姿が見られました。

学校に戻ってきてからは、楽しかった思い出や他の学年との関わりについて、クラスで振り返りをしました。今後も、たてわりリーダーや4・5・6年生を中心に、異学年での活動を充実させていきます。



4つのゲームコーナーをまわり、協力して活動しました。5・6年生のリーダーが先生たちにインタビューして作成した「先生クイズ」にも挑戦しました。

お昼は、グループでお弁当を食べました。ペア学年の友達と距離がぐっと縮まる良い機会になりました。



**グループみんなで  
だるまさんがころんだ！！**



午後は、6年生のリーダーが計画した遊びをグループで楽しみました。6年生が、他学年の様子を見て声を掛けながら、遊びを変えたり工夫したりしている姿が見られて素敵でした。

今年度も、ゲームの運営や道路での安全指導を保護者ボランティアの皆様にご協力いただきました。子どもたちの活動を温かく見守っていただき、ありがとうございました。

# 新体カテスト ～自分の記録に挑戦！～

5月19日（火）～22日（金）にかけて、たてわりのペアで新体カテストを行いました。

子どもたちは、自分の記録を少しでも伸ばそうと、種目に真剣な表情で取り組んでいました。「去年より伸びた！」「もう1回やってみよう！」「もう1回やってみよう！」という声も聞かれ、自分の成長を感じながら挑戦する姿が見られました。

また、体カアップ週間には、運動委員会が中心となってたてわりペアで練習を行いました。上級生が下級生にやり方を優しく教えたり、記録を数えたりする姿も見られ、学年をこえた関わりが広がっていました。

新体カテストを通して、自分の得意なことや、これから伸ばしていきたい力に気付くよい機会となったようです。今後も楽しみながら運動に親しんでほしいと思います。結果につきましては、後日タブレット端末で確認できる予定です。ぜひ、ご家庭でもお子さまの頑張りについて話を聞いてみてください。



## 開港記念について

6月2日は横浜港の開港記念日です。横浜市立学校の児童生徒は毎年学校が休校日になります。「開港記念日」がどんな日なのかをご存じでしょうか。

横浜は昔、「横に長く伸びた浜にある村」で、100軒ほどの小さな村です。そんな小さな村が現在のような大きな港町になったのは、江戸時代後期にこの横浜が外国船を受け入れる舞台となったからなのです。開港を経て、横浜には外国の人々やもの・文化などが流入し、発展していきました。

5月23日（土）朝の放送では、横浜の開港を記念して、開港とともに日本に初めて伝わった文化を学んだり、全校で「横浜市歌」を歌ったりしました。「開港記念日」も「横浜市歌」も横浜市だけにある特別なものです。6月2日のお休みには、横浜の歴史に触れてみてはいかがでしょうか。

